

2025.5.23

たう 田植え

4月に^{もみ}粃まきをした^{あと}後、^{そだ}さんのおうちですくすくと育った^{いね}稲の^{あか}赤ちゃんをいよいよ^た田んぼに植えます。

さんから、「^{いね}稲の^{あか}赤ちゃんだから、^{みず}お水に流されないように、しっかりと^う植えてあげてね」と^{おし}教えていただきました。

^た田んぼは今年も^{ほっこうしょう}さんが^か北光小のために貸して^かくださいました。そして

^た田^お起^{しろ}こしや^{しろ}代^かきも^たさんが^かしてくれています。それだけではなく、^た田んぼの^{まわり}まわりの^{ようすいろ}用水路の^{そうじ}掃除や、^さ刺さると^{やそう}痛い^と野草を取り^{のぞ}除くことも^{ひつよう}必要です。これは^{ほごしゃ}保護者の方が^{かた}やってくれました。

1. 「コロ」で^{しるし}印つけ

『コロ』と呼ばれる^{どうぐ}道具（^{ちいき}地域によっては「^{たうえじょうぎ}田植定規」「^{ころがし}ころがし」など別の^{なまえ}名前と呼ばれ、^{かたち}形も^{すこ}少しづつ^{つか}ちがいます）を使って、^た田んぼに^{しるし}印をつけます。

^{ほっこうしょう}北光小で^{つか}使われているものは、^はプロペラのような^は歯がついていて、^{しるし}印をつけるのと^{どうじ}同時に、^{つち}土をかき^だ出して、^{ちい}小さな^{やま}山をつ^{つく}ります。



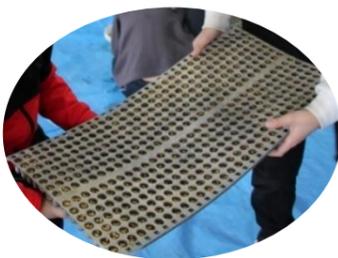
^{ころ}コロが^{とお}通った^{あと}後は、^{おな}同じ^{かん}間^かかくて^{つち}土が^{もり}あが^あがっています

2. いよいよ「^{たう}田植え」

4月に^がまい^{もみ}た^げ粃が、1か^お月^{せいちょう}たって^お大きく^{せい}成長^{して}していました。それでもまだ「^{いね}稲の^{あか}赤ちゃん」です。^た田んぼの^{みず}水の中^{なか}に^お置^たいただけでは^{たお}倒れて^{しま}います。

そこで、「コロ」で^{あと}つけた^{のこ}後に^{ちい}残った、^{やま}小さな^う山に^うギュ〜と^う植えます。これで、^{かぜ}風が^ふ吹いても、^{みず}水が^ゆゆれても、しっかりと^ね根を^は張ることができる^{そう}です。

4/25



5/23



このように、^{つち}土が^{もり}あが^あがった^{ぶぶん}部分に^{いね}稲をしっかりと^う植えて^いいきます。

3. 田植えの「^{あと}後」のおせわ…



- ^{みず}水の^{かんり}管理…^{あた}暖かい^{とき}時は^{みず}水を^へ減らす、^{さむ}寒い^{とき}時は^{みず}水を^ふ増やす
- ^{くすり}薬を^{まく}まく…^{ざっそう}雑草や^{むし}虫、^{びょうき}病気の^{よぼう}予防のため
- ^{ひりょう}肥料を^{まく}まく
- ^{いね}稲刈り

^{こめ}お米を^{そだ}育てるためには、^{まだ}まだまだ^{やら}やらなくては^なならない^{こと}があります。

6月2日に^きさんが^{こめづく}来て、^{おし}米作りについて^{おし}教えて^なくれました。その^{なか}中で、^てたくさん^{たいせつ}の手間^{そだ}をかけて^は大切に^は育て^なている^{こと}をお話^はしてくれました。

^{こめ}お米だけではなく、^{まい}毎日^あ当たり^{まえ}前に^た食^たべている^{もの}ものは、^{ひと}たくさん^{いっしょう}の^{めい}人が、^{そだ}一生^{めい}けん^{そだ}命^{そだ}育て^なている^{こと}を^{わす}忘れ^ずに、^{かんしゃ}いつも^き感謝^もの^た気持ち^もをもって^た食^たべる^{よう}ように^ししたい^{です}ね。